平成24年8月10日

各 位

上場会社名　株式会社 あらた
代表者　代表取締役社長執行役員 畑中　伸介
（コード番号　2733）
問合せ先責任者　代表取締役副社長執行役員 鈴木　洋一
（TEL　047-495-1233）

業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年５月14日に公表いたしました業績予想について、営業利益を未定としておりましたが、下記の通り確定いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	323,000	―	2,400	1,000	12.97
今回修正予想(B)	315,300	2,500	2,400	1,000	12.97
増減額(B-A)	△7,700	2,500	0	0	
増減率(%)	△2.4	―	0.0	0.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	―	―	―	―	―

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	628,000	―	4,800	2,000	25.94
今回修正予想(B)	613,000	5,000	4,800	2,000	25.94
増減額(B-A)	△15,000	5,000	0	0	
増減率(%)	△2.4	―	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	606,705	4,147	3,915	1,628	21.12

平成25年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	275,000	1,600	660	8.56
今回修正予想(B)	270,000	1,600	660	8.56
増減額(B-A)	△5,000	0	0	
増減率(%)	△1.8	0.0	0.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	―	―	―	―

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	533,000	3,400	1,400	18.16
今回修正予想(B)	520,000	3,400	1,400	18.16
増減額(B-A)	△13,000	0	0	
増減率(%)	△2.4	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	517,859	2,634	893	11.58

平成25年３月期第１四半期より「仕入割引に関わる会計方針の変更」および「納品代行料に関わる会計方針の変更」ならびに「受取手数料原価に関わる表示方法の変更」を行ったため、平成24年３月期実績は当該会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。
なお、平成24年３月期第２四半期実績につきましては、遡及適用後の数値が確定していないため、数値を記載しておりません。

修正の理由

当社グループが属する日用品卸業界では、広域量販小売業が主導する形で製・配・販の3者で構成されるサプライチェーン全体の流通コストの適正化が進められ、事業環境は大きく変化してきております。当社グループは、平成23年５月に、平成24年３月期からの3期間を次世代型卸商社の構築に向けた構造改革期間と位置づけた中期経営計画を発表し、市場の拡大・改革やコスト構造改革等を通じて、売上高および経常利益の拡大と売上原価率の維持を掲げてきております。
当社グループは経営の基本管理単位を地域または店舗に密着した支店に置き、支社、支店別（以下拠点）採算管理を重視してきておりますが、拠点単位の経営における取引条件等の検討だけではなく、全国の取引全体を捉えた利益管理を行い、拠点を超えて適切な経営判断を行う必要が高まってきております。
このような経営環境の変化に対応し、柔軟かつスピーディな経営判断を実現し、安定的に適正な収益を獲得し、お得意先様・メーカー様の利益に貢献することを目的として、新しい経営管理体制、適切な収益管理を実現する為、「顧客別採算管理方法」を新たに構築し、平成24年４月より運用を開始することになりました。
今回の「顧客別採算管理方法」の導入にあたり、経営環境および取引実態の変化を踏まえて、仕入割引、納品代行料、受取手数料原価の重要性や捉え方を見直し、顧客別採算管理方法の運用を契機に、会計処理について検討を行い、会計方針の変更もしくは表示方法の変更を行うことにしております。
具体的な変更内容につきましては、本日開示いたします「平成25年３月期第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の「２サマリー情報（注記事項）に関する事項　会計方針の変更および表示方法の変更」に記載しております。
　この会計方針の変更にともない、売上高および営業利益が影響を受けるため、今回修正するものであります。また、経常利益および当期純利益に関しましては大きな影響を受けないため、修正を行っておりません。

＜業績等の予想に関する注記事項＞
※上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数値と異なる結果となる場合があります。

以　上